

競 技 注 意 事 項

1. 2024 年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。

2. 招集について

(1) 招集時間

トラック 競技	種目によって招集開始時間及び招集完了時間が異なるので 裏表紙の競技時間表を参照のこと
フィールド競技	

招集所は、第1ゲート（100mゴール側）外に設ける。

(2) 主競技場への入場は、招集完了後選手誘導係の誘導によって入場するので、招集所にて待機すること。

(3) 招集は必ず本人が行い、代理による招集は認めない。招集に遅れた者は出場を認めない。但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ招集所に申し出ること。

(4) リレー種目はオーダー用紙を招集完了1時間前までに招集所へ提出し、その上所定の時間に招集を受ける。（オーダー用紙はTICにある。）

(5) 電子機器類の競技場への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー、スマートウォッチ等）招集所で持ち物をチェックする。

3. 競技について

(1) スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm、フィールドは12mm以下のものを使用すること。

(2) 競技用シューズの靴底の厚さは、日本陸連競技規則（TR5）の通りとする

(3) ビデオ監視システム使用し判定を行うことがある。

(4) 800m以上の種目は招集所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。

(5) 3000m以上の種目はレーンナンバービブスを貸与するので、胸・背に着用すること。

レース終了後、係員に返却すること。また別途黄色の腰レーンナンバーカードも配布するので、左腰に着用のこと。

(6) 5000m競歩は招集所において競歩用ビブスを貸与するので、胸・背に着用すること。レース終了後、係員に返却すること。

(7) 1500m以上の長距離競技において、競技運営に支障をきたす場合は競技を中止させることがある。

(8) トラック競技とフィールド競技を兼ねる選手は、トラック競技を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド審判員に申し出て許可を受けること。

4. 表彰について

1位～3位に入賞した競技者は、表彰を行うので成績発表後エントランスホールに集合すること。（本人の都合がつかない場合は代理を出すこと）

5. 競技用具について

(1) 競技に使用する器具は、主催者が用意したものをを使用することを原則とする。

但し、棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。検査は跳躍審判員が行う。

(2) 「やり」は持参したものの競技開始90分前から競技開始時間までにTICで検査を受けて、検査に合格し借り上げた器具は、競技場のものとして使用する。なお、検査は1人2本までとし返却は競技終了後TICで行なう。

6. バーの上げ方、計測ラインについて。(天候等により変更あり)

<走高跳>	(練習)	(開始)
男子	[1.65 1.80 1.90]	1.70 1.75 1.80 1.83 (以後 3cm)
女子	[1.40 1.50 1.55]	1.40 1.45 1.50 1.53 (以後 3cm)
<棒高跳>	(練習)	(開始)
男子	[3.80 4.30 4.80]	3.60 3.70 (以後 10cm)
女子	[2.00 2.50 3.20]	2.00 2.20 (以後 10cm)

<フィールド計測ライン> (天候により変更あり)

	男子	女子
走幅跳	6m20	4m80
三段跳	12m50	10m20
砲丸投	10m00	8m00
円盤投	33m00	25m00
ハンマー投	25m00	
やり投	43m00	27m00

※上記以外は計測ラインを設けない。

7. 走幅跳・三段跳ピットは、メインスタンド側よりA～Bとする。

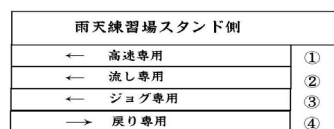
三段跳の踏み切り板は、男子 12m、女子 10m とする。

グラウンドのレベルの表記は、第 1 曲走路側を A ゾーン、第 2 曲走路側を B ゾーンとする。

8. 投てきの練習は、メイン競技場内のみとし、競技場周辺や補助競技場での練習は厳禁とする。

9. 雨天練習場については下記を守ること。

- スタンド側の 1 レーンは、高速専用とする。
- 2 レーンは流し、3 レーンはジョク専用とする。
- 外側のレーンは戻り専用とする。
- オールウェザー部分上にチームのベンチを設置することを禁止する。
- 多目的グラウンド側アスファルト通路部分はベンチとして使用を認める。



オールウェザー部分をベンチに使用する事を禁ずる

10. 競技エリアへは、出場する選手以外の立ち入りを禁止する。

11. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。

12. フィールド種目の競技者による映像確認については、コーチエリア付近かつ、映像提供する者から手渡しできる場所に限る。メインスタンドからは、不可とする。(TR 6)

13. その他

- ライブ配信予定 (三重陸上競技協会 HP 確認)
- メインスタンド 1 階は関係者 (選手・役員) 以外立ち入り禁止とする。
- 中央通路より上を、チームベンチとして使用することができる。(ブルーシート使用禁止)
- 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。(最前列は禁止)
- 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 更衣室の利用は、TIC で ID カードを受け取り利用すること。
- 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
- 選手は、ゴール後本部前を通らず、ダッグアウト近く及び外周を通り退場すること。
- 防水塗装保護のため、2 階コンコースへベンチを設置する場合は粘着テープの使用は禁止する。
また、スタンド入口側 (トイレ側) は通路として使用するのので、ベンチの設置は禁止する。

- 芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。
- 第二競技場（補助競技場）内でのチームベンチの設置は禁止する。
- 写真ビデオ撮影について（選手の人権保護の観点よりご理解ご協力願います）
スマートフォン・タブレット端末のみ可能とする。また各種目スタート後方・跳躍競技の助走後方や着地前方及び、本人・保護者の了承がない撮影の禁止。他者に著しく迷惑をかける行為と主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡を取ります。
- 競技開始前の主競技場の使用（トラックのみ）は、以下の通りとする。
 - ・ 1日目 7：30～8：55
 - ・ 2日目 7：30～9：00